

アクション・プラン(第3次募集)の実施にかかる提案

兵庫県丹波市

1 趣 旨

平成16年11月に旧氷上郡6町が合併した「丹波市」では、この8年間において「人と自然の交流文化都市」を将来像に、市の礎づくりに加え活力ある丹波市を実現するため、さまざまな施策に取り組んできたところである。

その間、本市を取り巻く環境は、急速な少子高齢化の進展、経済状況の悪化、地方分権の推進など、大きく変化しており、雇用確保問題も一段と深刻化している。

このような状況において、市民の雇用や就業をサポートしていくには地域の行政機関の相互連携が重要かつ効果的であるため「丹(まごころ)ワークサポートたんば」(仮称)を丹波市春日庁舎内に設置し、市が行う就労支援事業と国の職業相談・職業紹介を一体的に実施する。

丹波市では、若者の定着やU・Iターン促進により人材を確保し、地域の活性化を図るため「ふるさと人材確保ネットワーク事業」を各関係機関と連携して推進しているところであり、一層の充実が図られる。

また、生活保護受給者や障害者等に対する経済的自立に向けた就労支援では、ワンストップでサービスを提供することにより、効果的な支援が可能となる。

さらに、市内には300人程度の15歳以上39歳以下の子ども・若者が、いわゆるニートやひきこもりの状況であり、将来的にはこれらの支援にもつながると考えている。

このような相談業務のほか、市が取り組んでいる就職フェア等の事業については、一体的に実施することで効果が高まり、課題となっている新規学卒者を含む若年労働者の確保についても、新たな体制が構築できる。

2 実施内容

(1) 「丹(まごころ)ワークサポートたんば」(仮称)の設置

① 本 市

ア 場所の提供、設営(春日庁舎4階)

イ 職員及び相談員の配置(非常勤嘱託員2名)

② 国

ア 職業相談員の配置(3名)

イ 紹介端末3台設置

(2) 心理カウンセリング(週3日程度)

働くための「心の問題」を臨床心理士と一緒に整理

① 本 市

窓口スペースの確保及び相談者の予約等

② 国

事業者の募集、選定及び委託料等に対する支援

(3) 労働生活相談(週2日程度)

就労先の雇用契約や生活の問題についての相談

① 本 市

窓口スペースの確保及び相談者の予約等

② 国

事業者の募集、選定及び委託料等に対する支援

(4) 就職フェア等各種事業の実施

① 本市

- ア 事業の企画、会場設営等
- イ 職員等の配置
- ウ 各種事業のPR

② 国

- ア 求人の確保、参加依頼
- イ 雇用保険、社会保険等臨時窓口の開設、相談員の配置
- ウ ハローワーク登録求職者への周知
- エ 事業実施に伴う委託料等に対する支援

3 開設時期

平成25年4月1日（予定）